県内取組事例

事業者:有限会社ボールパークドットコム(所在地:宮崎市)

資本金:3300万円 業種:スポーツ用品製造販売 従業員数:31名

事業名:宮崎県産和牛グラブをECサイトで世界市場に展開



海外D2Cで商圏の拡大

【概要】

◎宮崎県産和牛の革を使ったグラブをECサイトで世界市場に展開

海外のグラブメーカーや、日本国内他社が使用しているECを比較研究し、宮崎県産和牛の革で製作したグラブの販売において、魅力的で最適な、英語版カラーオーダーシステムの受注システムを再構築する。日本一のブランドである宮崎県産和牛の革を使用したグラブであること、そして地元宮崎に自社工場を持ちオーダーグラブを製作できるという強みを生かしたD2C販売を国内はもとより海外市場でも確立させたい。

【主な取組】

野球用品の販売チャンネルは、店舗、インターネットでの直販の他、現在全国 131店舗のスポーツ店に「JBブランド」野球用品を卸販売している。特に2018年から正式販売開始した、宮崎県産和牛の革を使った産地特定の「和牛JBグラブ」は、一流のプロ野球選手も愛用しており現在売り出し中の商品である。













【事業の目標】

日本国内の少子高齢化による野球人口の減少を想定し、国内はもとよりアメリカ、台湾を中心にした海外市場に積極的なアプローチを実施し海外D2Cを確立させる。

【取組を行う背景】

新規顧客の拡大戦略においては、日本国内の野球人口の減少を想定し、国内のみならず海外市場も視野に入れている。海外でのブランド力強化のため、2019年には、台湾プロ野球球団を介しプロ選手と和牛JBグラブ使用の契約を締結した。さらに、2023年にはアメリカ、2024年には、国内プロ野球選手とも契約を締結している。

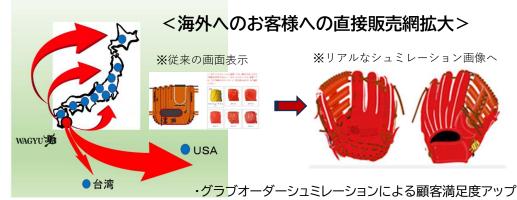
【効果(成果)】

- ユーザーが製作したカラーオーダーシュミレーション画像の保存と、その保存した シュミレーヨン画像を後で呼び出せるという機能が追加。
- 以前のシュミレーションシステムでは選択しても画像表示できていないパーツが多くあったが、その不安が解消される。
- オーダーシステムのリニューアルでは、まずもって顧客満足殿度の向上を図り、そしてスタッフの生産性の向上を妨げていた問い合わせ(電話・メール)が減少しスタッフの作業効率の向上も見込まれる。

【本事業終了後の展開・展望(今後3ヶ年程度の後年度負担等)】

- ・現在約3000個販売個数が、3年後には2.5倍の7500個に増大。
- ・現在のネット販売の占める割合15%が3年後には35%に増大。
- ・現在の労働生産性3075615が、3年後には3%増3168809に増大。

宮崎から世界へ! DI2C



IPリニューアル